

第62回 技能五輪全国大会

ウェブデザイン

- Web Technologies -

競技課題 M4

マーケティングページ

作業時間： 2時間30分

目次

目次	2
はじめに	3
ウェブサイト制作の背景	3
タスク	4
1.ウェブサイトの制作	4
2.説明資料の作成	4
競技者への指示	5
評価について	5

はじめに

このモジュールでは、クライアントによって定義された要件に従い、パソコンとスマートフォンで表示可能なウェブサイトのデザインとコーディングを行います。また、「なぜそのようなデザインにしたのか」を説明する資料もあわせて提出してください。

サイトの目的を達成するためには、どの情報が必要なのかを決める必要がありますが、必ずしも提供されるすべての情報とメディアを活用する必要はなく、各自のコンセプト・デザインを実現するために独自の情報の追加やメディアの作成を行ってもかまいません。

ウェブサイト制作の背景

展示会向けのデジタルサイネージ提供サービスを事業にしている「Iconic & Reach」社は、単に撮影用機材をレンタル・販売するだけではなく、デジタルサイネージ用のコンテンツ制作も受注している企業である。

従来は特定の企業のみと取引をしていたが、展示会にかかわる様々な企業に認知してもらい受注数を増やすため、ウェブサイトを新規で用意することにした。

以上のことから、このサイトでは下記の2点を満たす内容が期待される。

1. 「Iconic & Reach」社が提供しているサービスへの認知拡大
2. デジタルサイネージ提供に関する問い合わせの増加

タスク

1.ウェブサイトの制作

- 制作するサイトは、PC・スマートフォンに最適化すること
 - PC版は画面幅1920px、高さ1080pxのPCブラウザで採点する
 - スマートフォン版は画面幅418pxのスマートフォンブラウザで採点する
- 下記要件のページを作成すること（合計3ページ）
 - サービス紹介（トップページ）
 - デジタルサイネージ提供サービスの紹介
 - サービス内容を紹介した3つの情報をタブ形式で作成し掲載する
 - タブのUIはCSSのみを用いて実装すること
（実装にJavaScriptは用いないこと）



- お問い合わせページへの誘導をする
 - 事例紹介
 - 具体的な事例の紹介
 - スライドショーの実装
 - スライドショーの仕様については後述する
 - お問い合わせ
 - お問い合わせフォームの設置
 - 入力欄、送信ボタンを用意する（送信処理は実装しなくてよい）
 - お問い合わせフォーム内の必須項目はmaterialフォルダ内の「お問い合わせフォーム.txt」を参照すること

- スライドショーの仕様について
 - materialフォルダ内の「m4_a.png」「m4_b.png」「m4_c.mp4」の順番でスライドショー形式で表示する
 - 表示する画像および動画は端が切れることなく表示されるようにする
 - 左右に余白が発生することは問題ない
 - 「m4_c.mp4」はmaterialフォルダ内に記載されているURLを指定して表示させること
 - 動画ファイルを「m4/public」フォルダ内にアップロードしないこと
 - スライドショーの左右に移動ボタンを設置してクリック（またはタップ）で操作できるようにする
 - 「m4_c.mp4」の次は「m4_a.png」に移動する
 - スライドショー下部には小さな丸マークなどを用いて任意のスライドに移動できるようなインジケータ（ページネーション）を設置する
 - 何も操作しない状態が5秒続いたときは次のスライドに移動する
 - 「m4_c.mp4」の次は「m4_a.png」に移動する
 - 動画再生中は移動しない
 - 「m4_c.mp4」の表示時、動画は停止された状態にする
 - クリック（またはタップ）をする毎に再生・停止を切り替える
 - 他のスライドに移動した際は動画を停止する
- ロゴマークを作成し、ウェブサイト内で使用すること
 - 下図は配置例であり、参考にした上で各自作成すること



- デザイン作成において必要であれば、指示されたページ以外への導線を作成して構わない
 - ただしダミーページなどを用意し、デッドリンクにならないようアクセスできる形で提出すること
- materialフォルダ内には画像素材やIconic & Reach社から提供されたテキストなどが格納されているため、必ず確認してからウェブサイトの制作を開始すること
※画像素材は協賛のACワークス株式会社（写真AC）の素材を使用しています

2.説明資料の作成

ウェブサイトの説明資料を作成すること。

説明資料は「XX-presentation.pdf」として保存し、競技終了までにサーバ内「m4」フォルダ内の「public」フォルダ直下にアップロードすること。

※「XX」はゼッケン番号（例：ゼッケン番号「1」の場合、01-presentation.pdf）

下記内容は、必ず記載すること。

- デザインモック（ブラウザ上からのキャプチャでも良い）
- ロゴとサイトデザインそれぞれについて、下記3点を明記すること
 - デザイン意図
 - デザイン意図やサイト制作背景に基づいて採用した仕様・機能
 - アピールポイント

選手への指示

- デスクトップにある「materials」フォルダ内の「m4」フォルダ内のファイルを利用することができる。また、必要に応じてJavaScriptフレームワークを使用できる
- 完成したデータは競技サーバ内の「m4/public」フォルダにアップロードすること
 - JavaScriptフレームワーク使用時は、ビルド後のファイルをアップロードすること
- ウェブサイトは「<http://m4.userXX.skilljapan.info>」で表示を必ず確認をすること
 - 「XX」はゼッケン番号
 - 例：ゼッケン番号「1」の場合（<http://m4.user01.skilljapan.info>）
 - 例：ゼッケン番号「10」の場合（<http://m4.user10.skilljapan.info>）
- モジュール4の終了後に実施されるプレゼンテーションは、モジュール4で制作したものについて行うこと
 - ※提出した説明資料に沿った内容であることが望ましい（資料を投影してもよい）
- **競技サーバにアップロードされたデータのみが採点対象となるので注意すること**

評価について

モジュール項目	配 点
レイアウト・コーディング	17
サイトデザイン	9
説明資料・プレゼンテーション	4
合 計	30